富士宣言１周年記念
ソウル・オブ・ウィメン グローバル・キャンペーン

Soul of WoMen

神聖なる女性性の復活とバランスの取れた社会の創造に向けて
今、世界中の女性や男性が立ち上がろうとしています

2015 年 5 月に富士宣言が発足して以来、世界各国の人が賛同署名してくださいました。人間とは本来、神聖なる精神そのものであり、すべての生命は多様性の中で一つにつながっているという趣旨に共感し、自らの生き方に現していくことを宣言した人の数は、いまや 15,000 を超えています。

自己の神聖なる精神につながる人が増えることで、新たな機が熟してきています。目覚めた人々が各地で立ち上がり共に手をとり合って、グローバルレベルで意識の転換を促し、人類の神性が見事に発揮される新しい世界を創り出そうとしているのです。

神聖なる女性性の発現に向けて

人類の歴史は、これまで力、理性、論理、競争、行動といった男性の原理に傾き続けてきました。その結果、科学や物質文明の発展を見る一方、対立、支配、戦争、自然界の破壊へと突き進んできました。そして、愛、優しさ、共感、母性、直観、協力、調和といった女性性は長い間、男性中心の社会の中で抑圧されてきました。これからの時代、真に平和で調和した世界を築くには、男性原理から女性原理へとシフトし、双方のバランスを回復することが必要です。

これは社会における男女の平等や女性の声の尊重を意味するだけではなく、女性と男性の両方の中にある神聖なる女性性を復活させることを意味します。女性性はすべての生命と一つになり、すべてを包み育むことができる神秘的な力です。

誰もの魂の中に宿る神性、そして宇宙の源と縦につながる静のエネルギーが女性性ならば、その神性を外の世界へと発揮していく動のエネルギーが男性性であります。男性性と女性性のバランスがとれ、調和して初めて、私たちは人間の精神の持つ力を最大限に発揮することができるのです。そして、この地球上に真の平和を築くという、私たちの生の究極の目的を果たしていくことができるのです。

「ソウル・オブ・ウィメン」とは

すべての女性と男性が真の自分を発揮し、それぞれの才能を出し合い、あらゆる生命にとって平和で繁栄した新しい未来を共創していくというビジョンのもと、富士宣言 1 周年にあわせて始動したのが「ソウル・オブ・ウィメン」です。

「富士宣言」の共同発起人である西園寺昌美氏（白光真宏会会長）は、ビジョンを形にすべく、まず日本において各界で活躍する洞察に優れた女性リーダーたちに呼びかけました。その呼びかけに賛同した 18 人の女性たちを発起人に「ソウル・オブ・ウィメン」が生まれ、女性の叡智を結集した「モラルボイス」として、平和と生命の尊さを訴え、バランスの取れた世界をつくる活動を開始しました。

そして、次は世界に向けて発信するため、グローバル・キャンペーンを展開しました。このキャンペーンは、「神聖なる女性性の復活とバランスの取れた社会の創造」に向けて同時に立ち上がろうと、世界中の老若男女に呼びかけるキャンペーンです。

本日、富士聖地にて開催されるＳＯＰＰをメインイベントに、キャンペーンの趣旨に賛同する多数の個人や団体が、世界各地でこの日に合わせて、「ソウル・オブ・ウィメン」のバナーを掲げたイベントや集会の開催を企画しています。人類の意識をシフトさせるために、いよいよ世界中の目覚めた同志がつながり、立ち上がる時がやってきました。

「ソウル・オブ・ウィメン グローバル　キャンペーン」の詳細は、
富士宣言特設サイトをごらんください。
http://fujideclaration.org/ja/

＜ロゴの紹介＞
“WoMen” は Women（女性）と Men（男性）がひとつになったもので、
W と M は同じ形が反転していることから、陰陽のバランスを象徴しています。
女性性と男性性が一緒になって、人間のソウル（魂）が完全になります。